

## 消防団員の思い

消防団員になり、日々さまざまな活動を行っている市の消防団員に消防団員になろうと思ったきっかけや実際に活動してみて感じたことなどを話していただきました。



女性だからできる  
ことで貢献したい

本部分団  
はたやま いくこ  
部長 畑山 郁子 さん

地域のために何か役に立てないかと考えていた時に、消防団の団長に誘われたのが、入団のきっかけでした。消防団には男性しかいないと思っていたので、誘われた時は驚きました。実際に活動してみると、ひとり暮らしの高齢者宅への訪問や防火診断のチラシの配布など、女性団員ならではの柔らかさが必要な活動がたくさんあると感じました。今後は、女性団員をさらに増やして、地域の見守り役としての活動もできればと思います。



子どもたちを  
危険から守りたい

第1分団第2部高清水  
くどう まさお  
班長 工藤 真央 さん

入団のきっかけは、父も消防団員だったからで、成人したら消防団に入団し、地域に貢献するのだと自然とと思っていました。娘が生まれてからは、自分の子ども以外も災害から守ってあげたいという思いも強くなり、やりがいもより一層高まりました。実際の消防団活動で印象に残っていることは、山で遭難にあった人の捜索に出勤し、無事発見し下山した時の家族が喜んでいる姿です。定年まで消防団活動を続けたいと思っています。

## 事業所の協力がチカラになっています



消防団協力事業所表示証▶

近年、会社勤めをしている消防団員の割合が約7割を占めており、雇用する事業所側の消防団活動に対する一層の理解と協力が不可欠となっています。

市では、平成22年度から消防団員となった従業員が消防団活動をしやすい環境づくりを実践している事業所や所有する資機材などを提供している事業所などに対し、その証として消防団協力事業所表示証を交付し、現在16の事業所が認定を受けています。

表示証交付事業所(登録順)

事業所名称	事業所名称
1 上北建設(株)	9 (株)外沢興業
2 (株)福萬組	10 (株)工組
3 田中建設(株)	11 (株)中綱組
4 田中建設工業(株)	12 田中商工(株)
5 (株)田中組	13 田中車輛(株)
6 南部建設(株)	14 十武建設(株)
7 中沢水道設備(株)	15 (株)グリーンソウル
8 (株)中達組	16 丸井重機建設(株)

### 学生消防団活動認証制度

市では、十和田市消防団に在籍している大学生などの消防団員について、地域社会への貢献を、市が認証する制度を平成29年1月1日に施行しました。

就職活動時に地域に貢献してきた実績を企業にアピールすることができます。

## 消防団には、あなたの協力が必要です

本市の消防団には、まだまだ団員が足りません。大規模災害が起きた場合、より多くの消防団員のチカラが必要となります。

一緒に「大切なひと、大好きなまち」を守りませんか。あなたの入団をお待ちしています。



入団申し込み先

十和田市消防団(十和田地域広域事務組合消防本部警防課内)

☎(58) 0130

消防団員  
募集



6月 観閲式



1月 出初式



不定期 防火診断



不定期 遭難者捜索



8月 灯ろう流し



通年 訓練



6月 競技会

## 火災がないときの活動の様子

こんなに色々な活動をしているんだね!



①	②
③	④
⑤	⑥
	⑦

①市長に敬礼し分列行進 ②雪が降る中、一糸乱れぬ分列行進 ③防火診断の啓発をする女性団員 ④遭難者の捜索に向かう消防団員 ⑤灯ろう流しに協力する消防団員 ⑥中距離中継送水訓練(650mの距離をホースでつなぐ訓練) ⑦玉落とし競技の様子

## すごいぞ! 十和田の消防団

全国大会4回出場(市町合併後7大会中)

本市の消防団は、消防操法大会の全国大会において、優秀な成績を収めることができる技術レベルの高い団員がたくさんいます。平成28年度の青森県代表として、全国大会に挑み、10位以内に与えられる優良賞を獲得した団員に活動の姿勢を話していただきました。



第7分団  
第2部上沢田  
団員  
なかむら としふみ  
中村 俊文 さん



全国大会の様子

操法競技で良い成績を収めるためだけに、日々訓練しているわけではありません。有事の際、ほんの数秒の差で助かる命があるかもしれない。その数秒を日頃の訓練で縮めたい。その思いで訓練をしています。その延長線上に消防操法大会があるだけです。地域のため、人のためという意思の強さが技術力の高さに直結しているのだと思います。

## 北里大学生も地域に貢献♪

本市の消防団では、北里大学の学生がラッパ隊として、活躍しています。学業と両立し、本市のために地域貢献している学生に、消防団活動の感想を話していただきました。



金田さんは前列右から2番目(観閲式での演奏の様子)



本部ラッパ隊  
かなだ のりひさ  
金田 規寿 さん(獣医学科6年)

消防団の人に誘われたのがきっかけで、ラッパ隊に入ることになりました。普段の学生生活では経験することのできない貴重な体験をさせていただいています。地域の人との交流などを通して十和田市に住んでいる実感と十和田市に貢献したいという気持ちの芽生えを感じることができました。後輩にもぜひ体験してほしいと思っています。